

2023年12月8日

三菱ガス化学株式会社

## 三菱ガス化学 と Veritas In Silico、 RNA を標的とした医薬品開発に関する共同研究の検討について

三菱ガス化学株式会社(本社:東京都千代田区、社長:藤井 政志、以下、MGC)と株式会社 Veritas In Silico(本社:東京都品川区、代表取締役社長:中村 慎吾、以下、VIS)は、RNA を標的とした革新的な核酸医薬品の研究・開発・製造を目指して、共同研究を検討することに合意しました。

RNA を標的とした創薬は、タンパク質を標的とした従来型の創薬による医薬品開発の難易度上昇にともない、注目を集めています。核酸医薬をはじめ、mRNA 医薬や RNA 標的低分子創薬について、今なお技術開発が必要な分野であり、現時点で治療のための幅広いニーズに十分応えられていません。

MGC は、中期経営計画「Grow UP 2023」において、今後進むべき事業領域の一つに“医・食”分野を定め、様々な取り組みを進めてまいりました。核酸医薬については、今後成長が見込まれる市場であることから、2017年より VIS 社に資本参加しております。なお、2024年度から始まる次期中期経営計画「Grow UP 2026」においても引き続き、“医・食”分野での事業を拡大する方向で立案中です。

VIS は、mRNA 標的創薬のパスファインダー(開拓者)として、任意の mRNA におけるインシリコによる標的特定、堅牢かつ定量的なハイスループットスクリーニング、および mRNA 標的向けに最適化した各種創薬技術からなる独自の創薬プラットフォーム **ibVIS®**により、mRNA 標的低分子医薬品の実現を切り開いています。この創薬プラットフォームは、核酸医薬、mRNA 医薬の創出にも有効と考えています。

VIS の **ibVIS®**プラットフォームを活用した核酸医薬の研究開発をさらに進めるため、両社による共同研究を検討してまいります。

以上